

「震災リスクソリューションシステム」を「安全 健康 快適フェア2008」に出展

2008年5月14日

あいおい損害保険株式会社（社長：児玉正之、本社：東京都渋谷区恵比寿1丁目28番1号）と株式会社あいおいリスクコンサルティング（社長：加藤孝、本社：東京都渋谷区恵比寿1丁目18番14号星和恵比寿ビル3F）は(財)全国安全会議と中央労働災害防止協会が主催する、「安全 健康 快適フェア 2008 (5/22～5/24：東京ビッグサイト)」に「震災リスクソリューションシステム」を出展いたします。

今回の展示では、「震災発生から企業を守る」をテーマに、従業員の安全確保から企業事業継続計画の策定および運用までの流れを提案いたします。

■「震災リスクソリューションシステム」とは

地震大国と呼ばれる日本において、企業のBCP(事業継続計画)対策として最重要視される震災発生に重点を置き、平時における「手順の文書化」「訓練の実施」が適正なものであるか評価すると同時に、実際の施設の情報を基に地震リスクや震災時における火災延焼リスクを評価したうえで重要拠点を洗い出し、その企業にあった災害時のBCP構築支援を行なう総合コンサルティングです。

■「震災リスクソリューションシステム」の内容

次の4つの支援サービスが中心となります。

I. 災害時危機管理態勢診断

震災をはじめとした災害時の緊急対応に関して、規定・マニュアルが整備されているか、平時における教育・訓練が有効に実施されているか、緊急時の連絡、指揮体制が構築されているか等の観点から点検・評価を行い、企業の現状での危機管理対応態勢レベルを診断いたします。

II. 地震リスク対策支援

実際の施設の情報をもとに具体的な地震リスクを評価し企業にとって対応すべき優先順位を明確にします。

1. 個別建物の地震リスク評価・・・個別の建物に関して、PML(予想最大損害額)などを算出
2. 複数建物群の地震リスク評価・・・広域に点在する建物群を対象として、地震リスクを評価
3. 地震の減災計画支援・・・上記に加え、要望に応じて、下記①～④を実施
 - ①重要拠点(優先的に対策を必要とする拠点)の抽出
 - ②重要拠点の詳細評価
 - ③重要拠点に関する対策を実施した場合の効果測定
 - ④財務影響分析(サプライヤーとの相互影響分析)

III. 震災時の火災延焼シミュレーション

実際の施設の配置に基づき震災発生時の建物倒壊を想定したうえで、火災発生から火災拡大、他の建物への延焼といった火災延焼の動向のシミュレーションを行い、その対応策についてアドバイスいたします。

IV. 地震BCPの構築支援

必要に応じて、システム・建築関連の企業と連携し、各社の高度なノウハウを活用した企業の地震をはじめとした総合的な災害時のBCPの構築支援を実施します。

■料金

個別建物1棟の基本的な地震リスク評価(上記 II-1)につきましても、最低15万円から承っています。実際の料金は、対象の規模・範囲、支援内容・調査レベル等に応じて変動いたします。ご相談時に改めてお見積もりします。

以上